

# 磐城時報

日一十  
編輯兼發行 岡田弘成  
印刷所 加納活版所  
發行所 磐城時報社  
一部金貳錢 一月金貳圓  
廣告料一行十二字計五十錢  
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

## 一萬圓の小切手紛失

### 平から福島に送る途中 託送列車の怪事件

去る三日縣信聯平出張所で小切手一萬圓は縣信聯平出張所から福島市の縣信用組合聯合出張所の大和田書記が常陽銀行へば規則違反だがそれも本部に送金すべく常陽銀行平支店で小切手にした問題にはならない

## 手落ちらしい

運送事務所談

## 普通小包

長談

一萬圓の小切手紛失は失効失すると言ふ様なことは最悪に届出る一方鐵道側でもなつた今もう問題ではな

## 一個不足

鐵道便にて託送中紛失せるも懸念もなく一萬圓を小包

## 再発行は 一ヶ月後

信聯平出張所酒井専治氏は右事件について左の如く語つた。

## 自動車路

勿來町大字田の口部落から

昭和人絹の毒ガスで 損害賠償の要求

## 苗代果樹園全滅

損害賠償の要求

## けふから入梅です

今日の處晴雨の分岐点

小名濱測候所の打診

十日勿來町久保田部落民は勿來町を訪れ工費促進の陳情をなした

## 蓄音器と女中税 愈々納税通知

平町では新納蓄音器税と備人税の納税令書を來る十五

## 白痴の女給を 煙に卷いたコツク

内郷村大字綴徳之助二女佐川イネ(二三)は小野新町カ

## 日本に二つこない 枝たれモミチ

八代囑托が發見

## 入山四坑で 落磐

永戸村に 溺死体

## 永戸村に 溺死体

永戸村大字渡戸地内堀中に

調を來し高氣壓は稍南の方に降り、朝鮮半島にまで伸びてゐるため天氣は

和洋銅鐵金物問屋

# 久益屋商店

諸橋久太郎  
電話九九九番

磐城高等女學校

## 夏の新制服賣出

輝く碧空の下に風爽と  
なやかな制服で!

型。生地。裁縫。  
細かい点にまで充分  
吟味して御座ります。



1.45 銭ヨリ

おみや洋服店 平三番 203

## 氷會社の冷蔵函

日本ドライアイス株式會社が永年の  
經驗に加ふるに低温に關する蘊蓄を  
傾けて製作したもので徹底せる冷蔵  
理論に基き材料を厳選、工作上に注  
意した理想的の冷蔵函です。

**定** 家庭用 十七圓より四十五圓迄 各  
價 營業用 七十五圓より百五十圓迄 種  
御申込次第社員參上します。

平製氷株式會社  
電話 三二二八番  
三一六番

高臺閑靜 とうぞ本店同様  
眺望絶佳 御引立を願ます

## 鳥料理 はまや

小名濱公園  
電話二二〇番

## 末廣支店

開設御披露

小名濱町公園内に支店を設けました。

## 吸入用酸素純度99%

モノサシ  
ハカリ  
マ ス

体温器  
寒暖計

● 秤ノ取緒・錘系・修覆致シマス  
● 寫真機 關内藥局  
● 材料一式

電話四〇番

内外科一般レントゲン科

## 北川外科

平町新川町(諸橋醫院跡)  
醫學博士 北川芳夫  
小林良次  
電話四六四番

(血液検査毎日)  
イッデモ  
入院出来マス

専門 X光線科

入院應需

平町南町  
上田外科醫院  
電話二二九番

## 耳鼻咽喉科

大和田醫院

平町南町(電話一七〇番)

入院自炊の便あり

九ミリ半

## ポニイ

小型活動寫真機

- 改良された前進號  
撮影機 ¥ 25.00  
映寫機 ¥ 24.00

(カタログ送呈) 平二・電3  
西村屋藥局カメラ部

御散策

## 新緑の松ヶ岡へ

是非春木亭!

▲ 藥湯のサービス ▼  
日の丸辨當御持參者をも歓迎  
電話五一八番

## 吉田眼科

平町一丁目  
和久井屋  
電話四〇五番

## 漆器と家具は

夜間

## 松村醫院

内科 胃腸病科  
皮膚科 泌尿器科  
性病科 花柳病科  
肛門科

門專  
院醫科性病腸胃村松  
(番七〇一電) 町南町平

謹啓亡父五郎葬送の際に遠路  
の處御會葬被成下且つ御鄭重  
なる御香奠を賜はり御厚志の  
段難有奉深謝候拜趨御禮可申  
述處乍略儀以紙上御禮申上候

昭和十一年六月十一日

加納邦武  
親戚一同